

2. Kanam地区の給水(ケニヤ)

- 実施団体: Amstrong Women Empowerment (AWEC) (#251)
- 実施地: ケニヤ ホマベिकाウンティラングウェ選挙区 カンナム地区
- プロジェクト予算: 1,986ドル(JWFファンド1,500ドル、団体300ドル、受益者186ドル)
- 受益者数: 2,800人(男性600人、女性1,000人、子ども1,200人)
- 実施地の水問題:

この村は、信頼できる水源から約10キロ離れているため、水を汲みに行くには長くたいへんな道のりとなる。そこで、鍬で掘ったその場しのぎの井戸利用が一般的である。しかし、安定した水供給ができず、水不足や断水が頻発している。村人たちは何度も井戸に通い水位の回復を待つこともあり、子どもの勉強や大人の経済活動の時間を奪う。また、水系感染症も蔓延している。水へのアクセス問題に取り組むことは極めて重要である。



干上がった水源から水を汲む



水汲みはトレッキング



わずかな水源近くで、洗濯もする

- 主な活動内容: 打ち抜き井戸1カ所への太陽電力ポンプ、貯水槽、給水所設置による給水能力向上。住民向け維持管理研修、保健衛生集会実施。
- 特長(持続性): 水管理組合の結成、維持管理費用の徴収、定期的なモニタリングの実施。
- 実施団体: 2016年にキスムカウンティのニヤンドサブカウンティで設立した。農村地方にあって、女性をはじめ青少年や貧困者たちを持続的に力づける方法を見いだす活動を行っている。